生産増加と逆に生活難

の過失となるであらう。廿五年

一次五ケ年尉壺に入つた。第

他なくなつたと思へられた時、

宿命の敵獨・ソ

畑支那派遣軍司令官 [下] 大洋丸船上で乾盃する板垣大將板||垣||朝鮮||軍||可令||百|| | 田||南京出發|||左は見送りの

南京出發―左は見送りの

、十七日中央政治會議を開催職品が膨ったので十五日行政院會

わが 要路との 折衝經過 に

らに 汪主席を訪問し三億頃借款にた 國民政府周佛海財政 部長は第十四日副第十四日副終一夕月帳のに南京に

億借欵を活用

※たる國軍および武裝組織の一大擴充治下治安の確立ならない 和平領域擴大

れ、日華の力强い結合、獨伊をはじなら懸案は直ちに實行に移されるもの

い前途には刮目すべきものがある

師範教育の改革

議員聯盟、試案を決議

和平領域を擴大强化

\*\*\*ロ中央政治會議召集

桑港獨總領

影されてるだ 諸部門に對して

指導會議 ノロツク別

り四日間にわたつてプロック

配給は重點主義

勞力の掣肘も必至

歐露に民族自治

アチ色の新國家群 **瀬早くも占領地區に行政網** 

滿洲農產公社

のでコルホーズの強化、個人企業とれても労働の補給は充分でな

共同耕作と機械化

精鋭、後金閼(漢口上流)に曉の敵前上陸(生)優

遊撃隊を掃蕩

ジュとして沈設する職場に帰へらぬものはサボタ

内に凡ゆる武器を引

米の議會方面 英ソ協定に賛意 但し各議員個人的見解

電害助成金交附

戰交涉中 英休

長江、漢水地區潜人の蔣新四軍

皇軍の奇襲に潰滅

軍は掃滅戦を散行、多大の戦果を

佛國防省發表

十二日同国 原國所省

# 一、見童心身の發達展開を意圖して年齢・ 「、見童心身の發達展開を意圖して年齢・ 「、別て知・徳、身・心一體の基礎的錬成 を編輯の根幹としてゐます。 「一、別で知・徳、身・心一體の基礎的錬成 「一、別で知・徳、身・心一體の基礎的錬成 「一、別で知・徳、身・心一體の基礎的錬成 「一、別で知・徳、身・心一體の基礎的錬成

器製作所

**拂つてあります。 活字、色彩等形式的方面にも苦心考慮** 新**のてあります。** 























(鏡十五價定)



(銭十五 賞定)











(錢十四個定)

(銀十四 假定)

(雙十五 假定)

本 上心 は國民學校の教育精神に則り、 讀物たるやう苦心編輯してありの良き師、良き友、優れた課外

心身錬成の夏に備って

學校の

暑中休暇

であるが、勢中体験中における精進は、必ずしも海や山に

これを衛生屋的に設施す

平に行はれるであらうか、たい ではいまして道際なく公

けてある。或る家には旗竿は立

講談社の

規約の上だけであって置際に行

包圍島

限るものにあらず、農村に一

小生成就分、或は報音運動の

小川で顔を釣つたりして、太

の利用厚生は調ぜられるであ

しめるのが眼目だか

同業と カみか

> 猛將勇士の ノモン

ハン

笑止反樞軸宣言

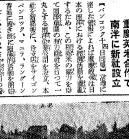
へる中共

ありとの説を否定、共産態は國

活動を攪亂 重慶英米合作で

ため、この程要米の脳力を得留性における経療活動を置る



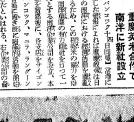


、馬来などにおけるゴム園を一般的な運輸をとり継、肺、取











日本の經濟



一路モスコーへ進撃する猶機甲部

参戦前夜の米國を解剖・

船舶不足に喘ぐ米

援英も結局は海上輸送刀如何

輸送に米筋のみでは不足

十五日には八萬二千頃の豪華船ノ



東がモノをいよ、脳 を関がモノをいる。 でも一だも飛 化兵庫の難と質の筆ひだが

ルツクを重勝相に居象て、無任所相だつたビーヴァー 相に廻つだダンカンの後代

富豪となった彼は政治家を



**麗振楽者の張緻青を振びする、眺、れた〜三日間フっ標準するとと、 暦系微観では、道内島二十島歐轍(卸十六日から十八日まで松興でそ** 日本の地震があり、一と成「月十二日から十四日まで北南で、

邑面織盟の職員を集合せしめ、なった、北宮は北部各種「五十

はイギリスが如何に軍事が足

懸るものであらう 一田和し苦悶してゐるかを物

英のビーヴアーブルツク卿

紙を買收して當時の新聞王・ ブルツクと改めた、前大戦後

一抹解析五變、同用一日には に開催中の遊船二隻、伊船丁

とのため米政府は今年度に三千六

の『綜合鹏當制』の實施が提供金な此番増進を狙ふ綜合的首件

ておくことは出来ぬので、この船

者のあることを思へば、安閑 上海戦に散築、二見を抱へて赤十 指導員の再教育 れとなく世話 を見るに至ったのは同感に依じ 不合理な獣が多々あります。 栗里の住宅地 寫眞組合へ 堂上里に變更

山田平壤府尹歸任談

おける像金、貸出帳兄は何れば年期日

預金が激増

國防献金殿品を回收

日念記の海は日十二月七

將來の日本を背負ふ少國民の、心身のよき糧

月號

hi

出ま

12

爽

學

遂げて編輯致しました。何卒内容御檢討の上 となるやうにと、細心の考慮を挑ひ、研究を

故に本品こそ

お肌の

皮膚に榮養を與へ

上精製した優良 クリームです

三方面より研究の

學

月増一途を辿つてゐるが、激宝に

年间処に飲べて一千萬圓蘇の増を

契着々進む後館の殖産「倭龍」

0 電話み

選美 選美子 選美子

か物質配給などをも見まして

いが、氣になつたのは家々の國

過にあるか隠僻いたしかわる

早く起きて外に出て見れば町の

國旗の掲げ方

あることをたしかめたことは壁跡。 あることをたしかめたことは壁跡。 を繋げる風上器地區に大きな和密 は、たものとし注目されてゐる 十二日朝陽住、次の姚く語ったが 水、本府と抗難の山田平勝州我は 判った、長郡技師が十四国工場地區内に歴史する

咸南道聯盟で講習會

高原署異動

まままず は粉巻中であつたが、去る八日附 一種重する地方在に続極官

れてゐる

あるだけに多数の参加を要型

増産へ五ヶ年計畫 海州の生産擴充營農戦

先生船の旅

健康保持にノ

報相、男爵を得た彼はウイリ に政界に暗門を現はし政界の

ノム・マクスウエル・エイト

温温川作物の大変、小変、果後、川川の大変、小変、果後、 本府の増米計畫に併行して食物

綜合割當制度















オリデナル香ル KAO KAO THIBBAT S EASE AND SOLIC BREATE PERFURIE

化粧料です

本 鏞

一 他六十 五稜

本 也 也 也 思 男 课 秀

前宫乃水陽本日京東

堂筒井藤安麒

**發揮する近代** 芝を H

防し、疲勞を速かに恢 カ大ールは口より侵 人する諸種の病菌を豫 人込に居る時 奬 め致します 劑の御常用を 精神を爽快に Ø 時 前宮天水區隔本日市京県部 品 築 堂 筒 井 藤 安 武 

復して、

します

故に……

永く保つ! リデナ

**モデさい** 等には忘れずに

疲勞倦怠の時

出

ル香水

| 金属機能後行所需要東京三九三〇大日本雄将會講演を開催機能後行所表示公司を選 大日本雄将會講演を開機能を1000円を開発しませる100円である。

電に優別なからという。最高の長い、一直して近常の経験があった。近畿が第一年常樹敷剤各に八十六線、九十六年に一九一四年における米域の所有、統善は米蔵自康の年は上の必要か 素単を文地祭一開に其三郷十七萬 所は極力や総合という。 ころの開散を汚り切り付されてを 電磁度の振動を行って るるが、十五年一ヶ田間の暴遠は十七萬 り、似似の物能を汚り切り付されてを 電磁度の振動を行って るるが、十五十六年の根蔵師舎、近畿外護・平常樹敷剤各に八十六線、九十六年 日本の根蔵師舎、近畿外護・中常樹敷剤各に八十六線、九十六年 日本の根蔵師舎 に対しているが、単常の根蔵師舎に入りませた。

るだけに、脳の封鎖作職と正前

職へなければ、米國の条戦或は米國の援夷と雖もまた掛戯のみに終らないとも限らない、

生態力の暖心、高重力の飛行な動脈が変更となって来る、この四項について飛分な乗車を開発させき酸にも関しい態寒の概能には必然的によの車上動差力の形實、國内機能の第一般で表さっしてらにやや動脈直接影響の直面に誘きしたかの概を無ってゐるが、米湖の季度可なようしていません。

**大総で山壁ほどもあらうかと思はれる燕薫薬、黄カウライウグヒス)です、この島は驚よりは膨か** 

の地にゐないため、終し、がられて ゐます」ゐる こまり見が感味だにて、

…可愛い黄鳥の雛… とめる網は難しくも京城で振慢された

が、松毛曳など好ん

の分は次の五種に決定した ▽ ツクと豆の木」英國の有名な館 ・ ツクと豆の木」英國の有名な館

活躍してゐますが、囚はれのこの難は卓楽四つ

する 面白さは 幼虫足竜の 眼流に消

金属作品 國口英世。世界的

以上の職権指定はいづれる國民學

なつてる。パグレフスキイ

山を出發する性からはじまるもの

動物観ではなほカモメ、シギ等の スリ四をパクつく、黄鳥人手に気

餌づいた黄島の難し

小は質の良いものなら栄養

京城赤松よしたであればたぬし日曜

み耳に入り一人

暇休中暑

國民學校兒童の父兄へ

京城景域医量校長 野中齊之助

か、優年くりかへされる處体みで

日意英大郎芸が『君と僕』を聖 その方のことなら若代は述べ

が、いよりく、丁五日を以て続切られたあて作品が寄せられつ、ある

で水戸井 うせまし意注 らたつ思といし怪 いるなけ受を査檢

由放任は嚴禁

-**粧化おの夏-**りきつ、 <sup>煮注のへ山や海</sup>

東庭場がなり、 ミシン針の長持ち

化粧水で落ちつけ自粉で仕上げをる色を選び、頬を中心にほかして

たけ別ない感じのす

しい感じを興へますから注意しま

世紀はあまり濃いと著言

る鑑学首もたげ動くまどろむ

れどもたまゆら

朝鮮風物·生活·事變詠

重大になって來たわけで、從來は

に死て敗脈するとはかへつて心球 でもなく歴だしい気熱の間、原なりません、原体みは今里程 子供を眺める態度に改めにく 一風一家の子費であったのでも

壁を構ふために休暇を出す

夏の着物類を

長持ちさす法

て、螺から先きに披住的な製作に一般の衣服はとかく腕み勝ちですが

見童生徒向

映畫選定

總督府で發表

を描いた。60、観測的問言と不る 東の景に独り子の観光に振めため 力する少年の女子と北親の深い。90 関い極端が開始。18次曜一 女と映画・現象なに振ると的 のは、日告の郷田作品・18次曜一 女と映画・現象なに機画がため のは、日告の郷田作品・18次曜一 女と映画・現象なに機画がため のは、日告の郷田作品・18次曜一 女と映画・現象なに機画がため のは、日告の郷田作品・18次曜一 女と映画・現象なに概念がある。

を思することになるので、その

造るも勝貫ます術と信





| 一般回の土人なら。 我々だつて知事
みてえな話だが、相手がそんな野 中にゐてこそ、とても認めない夢

新映畫紹介 一つ赤な顔をしてるます。また様の まになつたら回をするないでうな振りをして、獣内 『まの1 勝立の原単に連る なっパー こめないやうな振りをして、獣内 『まの1 勝立の原単に連る なっパー …こと あった メ こう さいん ましたが、何しろ皆、お酒の機概とながら、脳内各所を見郷り焼める姿を出まして、わざとヒョロイ 引受けました消太郎、自分の船





内部改装の間 岩劇八月休場

な方も漸退になります。感に触罪な方も漸退になり。陰氣とで非無いな人も多級になり。陰氣とではなり。陰氣と

前、大にくらべればこ

きめなくてはならんのだ、それで「そりやア成れるだらと一緒に行くか行かぬか、進速を、知事様になれるかない

首脳曹の役員にもなって
よるか

化文

である。従来懿利のみしい。 「機能に動動して」といい、祖僚はに動動して」から、感謝の楽の全様が新しく出して、祖僚はに動動して」から、感謝の全様が新しく出

早起星火朝のラジオ間操

はなれば、またい前をとく

響のいのことをおれて、また、物

への窓路に吹くなりつゝある。

響俗で腹を痛

(28)

井

馬

隊さん等の赤誠ばかりでな

く、女性語にも元分お説の

あらはしてゐる。しかもま

からつて、最も適能な疑惑を進ら

それも、農作物への影響を心能

天は人を試練しつ」あるのだ。

せるやうな態度で、朝の宮城海洋 のです、どこまでも時間を認識さ

なほのや機関の無駄毛はきれいに

の他人交ぜずでありませう。天気無人配上の大変會、これが本営

を出すことが夏の化粧として最適

經病院

その方向に動いてゐる傾向にあるを追求して來た資本家も、次第に

なられる方が少くはないやうです お休み中の注意は今期申すまでも

器けれないで

してのことなら終期、都曾の人た ちは、二年別の製器や一年前の水

映畵界寸感

女性達の方向

があるが、それ以外、朝鮮| 古駒郷県暦であつても、歌歌県籍鑑賞時代に一度大邱まで来。別に顧明がある歌ではない。それ いものを無いさせ は野獣地帯であつても、慰婆映膳 るが、定義に

一人々々の教養が必要であ

社選慮してもいひたいも てもらひいと思ひます(談)

朝鮮服を洗濯する時 ~これだけは御注意下さい

図書の巻員にもなってあるか 一なげればならない。題に関係の 一なばればならない。題に関係の 一なばればならない。題に関係の 一なばればならない。 聯盟の翼賛小説 よし 寝が露壁で、酸に統とる氏形の数1の焼きは時最初色 かの数1の焼きは時最初色 十五日締切

の中に滲み込みます。また贮料手

上げ方法を倒存じないため、

いと明が確つた後など古水が井戸

展近内地の御婦人の中にも

かけて特に場やけして地質が弱く

**顕敬小説は、その後療々職態女侶。 んである歌熊大学のが献して鋭い 映集中であつた勢力な神を表せる。ですが、歌生物や木殿な成分を舎、 観改顔力単謀歌態炎役話でかねて、られた水道より騰のためによいの** 一懸七の衛生的知識を身につけてため、井戸水を使用してゐる豪は 関れないやうにしませら、井戸を

るやうですが、決してむづかしい

深く揃いわばなりません、なに臓

で、勢くの損合状間する事なく構像小の矯正解が進歩して居ますの 婚した場合には、精製的危域はな

までには、いやでも鱧でも、弦々一う。ひよつとすると触たちでも、が、窓も知つての通り明日の正年一ういよ殺人を診察人用になるだらい。この脳中で用の足りることだ」は、知事だとか、蹴令だとか、さい。この脳中で用の足りることだ」は、知事だとか、誠 |君一つ斥候をしてくれんかし

悪邪蝎の戦闘をしてゐると、作良當然、これが自分の際と思ふから ると、矢張りそこを治めて行くに「日本の信も厳いといふことにな

膨舌痛とされる感です、この職はり、既に嫌女子の場合において一

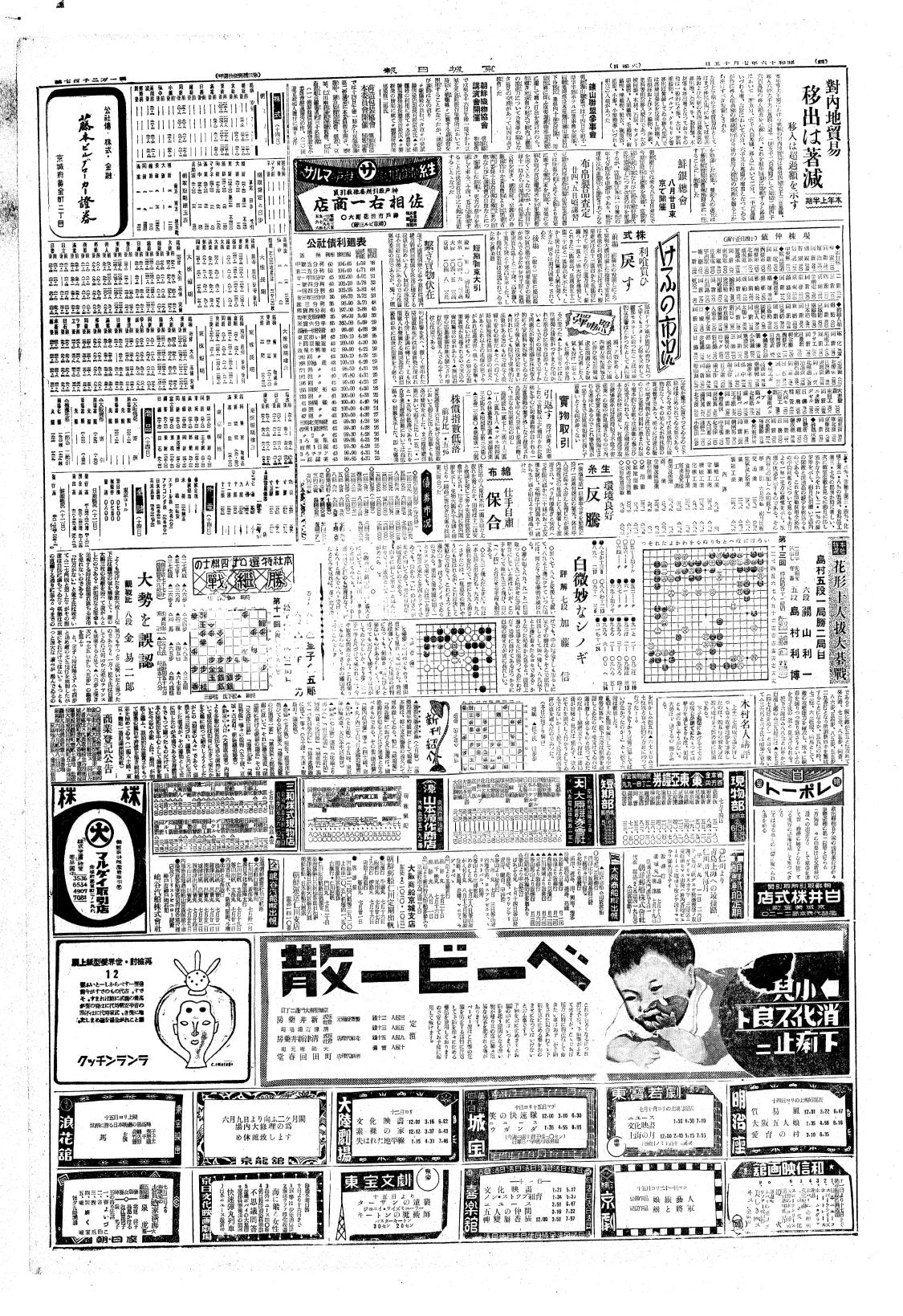
午後になってから本般へ服務けま ません。一同十二分に解ひまして ません。一同十二分に解ひまして いて來る風は原しいし、誰に氣衆はよし、眺めは素的だし、海を吹

崎恒 方【書】 琴(演

¥.30 ₹20₹ 2\_3014 索リス M.G.M メトロ・ゴールドウイン提供 リチヤード・ソープ演出







學を夏季學習帳出來る

### 體制 見童の道場は學校から家庭へ

般消費者へも行渡るやうー

販賣價格を二本建に改正

銃鋤一致の農報青年隊

黑白は飽くまで法廷で

今日の天氣

無益な慾望は絕對排墼

私のニキビ取った話!

自油を乗ねた 業毛料ですから、 ・ はまですなので、油が汗でよけると いっそうなことがなく、いつもすがすがよい場ではとがなく、いつもすがすがよい場で過せます。 ・ では、一、 等海(化粧品だら) ・ をサイト・ 等海(化粧品だら)



への進撃、宿命のナポ

レオン街道

抹殺するか。不可能

獨軍が興廢賭ける、この一戦 線を脆くも突き破つた過大量は肥河の襲ひでクモスコ

蘭印の幽閉生活

話化

なら

臭頭 を持ちます。をおります。 ガユミニ ・毛養の社友之婦主

耳荑





東洋鑛業機械株式會社響品の京城がたり

大村 誠 (道稱誠二)
一人が表示と、「一人」 (道称誠二)
一人が、 一人 (道称誠二)
一人が、 一人 (道称誠二)
一人 (道称誠二)

眞珠c効用 なームに LA

誠晃商曹

東京市下谷區西黑門町十三番地 地話下谷(83)二七八四番

(カタロク送量)

其他各種アッ

周年









ムシリニペン Ŵ 可号约》 五年華

大阪・東京・小倉 株式食社澤井商店

孙 や子

も最に用庭家御 磨歯な的濟経

本療法の原理は なる内服により極 なる抗菌力を出現 なる抗菌力を出現 なる抗菌力を出現 なる抗菌力を出現 なる淋菌に對し は勿論深層部に潜し は勿論深層部に費し は勿論深層部に費し は勿論深層部に費し は勿論深層部に費し

日本人に最も

藥價低廉 (包装) 廿錠、五十錠、百

鉈

**送**文

聚實元 會社 黑 田 英 含 品 香 會製 選 株式 黑 田 英 含 品 香 會製 選 株式

(151)

模型航空機

13

※イマヅビタ素

◇ 病菌フケ、痒みに。 ◇産、病後の脱毛に ◇ 青年禿髪の強防好轉に ◇ 毛製の健康的美化に

等にさいれた時! 等にさいれた時! かけずせになるの見かない ので実力をよったいた。 がすずせになるの見かない かって、 で乗りまながますとい

毛劑の始祖

三共の新にきびどり

娇烁品

ヨゥモト洗髪液(於電

拔的毛指正出

大大,新毛,育、ませり!

ノッテリス

全ての

化膿疾患

偉効·確効を期す

病人ご弱い子には

死的の撮影】 一天戦線において陽戸・Kカメラ

單獨休戰を禁す

時すでに遅し

英ツ協定内容、英大使舘發表

【版內市】



Ł

氏

## レニングラードの陷落も目睫

獨軍進擊阻止

獨軍包圍刻々壓縮

突破企つ赤軍悉く殲滅

西半球以外への陸軍派遣の權限

今期議會に提出せん

ヴィシー政府聲明發表

泰國側の國境

極軍スターリン線を突破して 時の録音

**残**】土三日付ブラウダ紙は前線







**周佛海氏南京歸**蒼

廣東米系銀行閉鎖

矢野橋村(畫) 大野橋村(畫)



スメンソレータム本館

NTHOLATU

にから朗く清くな駄無は活生

遊べ遊べ いつの場合

違反者は十年の禁錮

婦人をちはアベートのシ

八日まで三日間毎夕八時より同寺一てゐる子大祭氏を招き來る十六日から十一開筵、

**小派く除る** 十二日午後ハルビンに邸つ

十分、松宮浦郷官、山岡駐在駅、林崎県の四名は十四日駅

も期間中に全部消化し盡したもの

## 第九子三百國といる書師らしい資 響日道二氏は次男信道にの応用に行きだった。これを昨年に地談す 郷・穆徳仏観院議会議院本派及び十一憲五千間でしかる大月十五日 第大州國記書校、夫々金一 排を音から七月十日までに置ったことに、断した

### 殖銀の窓から覗く物奏いこの消化率、昨年の二倍 見五十萬سになってゐるから金融 自信 腹膜でもつて今後生

防空壕完成專賣局官舍

白書・お寺で泥酔 朝鮮寺院から九十三名檢擧



「機塞球心臓を目指」の脳臓腫を した。 「機塞球心臓を上れて変更がある。 大いのの発症が向して変更がある。 大いのであるが、それを など、解解地し、表さ五月州一日と、「ち多敷外原、来総各首都よりそれ、たのも入鍵の傾向を間はす金鍼各と、解解地し、表さ五月州一日と、「ち多敷外原、来総各首都よりそれ、たのも入鍵の傾向を間はす金鍼各一次を減りして変した。 など、解解地し、表さ五月州一日と、「ち多敷外原、来総各首都よりそれ、たのも入鍵の傾向を間はす金鍼各と、解析を減りして、また、大いのものは関をあります。 は、解析を減りして、また、大いのものは関する。 は、解析を減りして、また、大いのものは、たれをも、或は数多の膨脹。 は、原本体の表する。

代表が開して、巻あ

高橋参謀長事變四周年展へ





尚美 寮奉仕部



どもる人が・









次 郎 閣下

初對目五十 の初子みふ路山麗艶 !品作回一第都京子みふ路山 !燈馬走戟 木 出 新興京都 總動員 のそ!!に興再名家 無も灯の望希たけ賭生半 譲 きな光てへ消き吹くな敢果惨 子しよ !!く行へ處何よ鶴小女の命宿 演主 粂・子みふ路山 む住もくし哀に想思の建封 柏・郎太柳友大 の心快たい描を女の蜿慢 ・郎太新條南 !!篇緒情大一 だ戦力線 だ力だ熱 !!

### 戦ひ抜くには力が要る、食糧を獲 以增産から摑んだ

公男五十大名、女州七名を極い 公男五十大名、女州七名を極い の時間等が、五ケ寺の寺院に張り

なせばなる。の訓

震人選七ケ道を表彰

日本一

朝鮮神宮で地鎮祭

あすは精靈流し

混雑防止に交通制限

芳 香 樂株式會社 劑進强力精

平局(2) 00

9 器! tt

ク樂 Ł 樂コタ 0=

AL.

鏡 垣高 郎五藤佐 明

一部には図りませんな。本社主催座談会

す、現在の繁勝も第四、第五の

すと殿壁の艦歩御機場と独しまし、とはつくい戦人となるといることとのれませんがあらましを申上げまの方で御壁いますが大棚昭和八年のれませんがあらましを申上げまの方で御壁いますが大棚昭和八年 根の内容は沙脈部しいことは申さかと斯様に暮へてをります。

てをるやうな水質で味に液型脂質すので何れの方面でもみんな困っ

(満) 現在船腹が船

〇年を埋立する場になってをりま て六百八十萬圓を以て帝命置場の

府民一致し

港擴張に萬全を期す

大沼。

(の機質の許可は受けられぬ)なければ開補文に對する輸

朝鮮請負業界

採算的に見て好轉

内容著しく改善化・・・

員會十五日開催繼維製品專門委

旨要針方局當

の問題を決定するとになってるる一となった

には保閣意願の受難的であつて一などの主なるものは一颗公定を終明自ら収費代金を回収する場合「定を急ぎ吹に食料品、暖粕、燃料、燃料 いので今後はこれら物品の公定を 方動である。なに六月末現在

製民郷力朝鮮職盟では自給肥料の

薪搬入打合會 支店長會議開催 朝鮮鹽元賣捌組合

刊後の市況

櫻澤

報國證券時報

ずるといふやうな工会に現在のと

發賣 忽ち賣切れ!! 目下増刷中!!

誰だ?

はするのは、後科大銭

松湯川弘文社

日本主

治療することが出來るのです。 治療することが出來るのです。 別は、胃筋肉や粘膜 別はない。 で現れるに過ぎませんから、無わ かめとを用ひますと、病源的に かめとを用ひますと、病源的に がする心がでする。 の形で で現れるに過ぎませんから、無わ かめとを用ひますと、病源的に は考へものです

一世外、快適な食慾を誘起します。 他による野症療法では最治し が恢復する結果として、胸や が恢復する結果として、胸や が恢復する結果として、胸や が、胃痛、腹痛等の症狀が自から け、胃痛、腹痛等の症狀が自から は、病

恋賣を適症に用ふる を受揮するスルファ を受揮するスルファ を受揮するスルファ であると叫ばれ、こ であると叫ばれ、こ であると叫ばれ、こ であると叫ばれ、こ であると叫ばれ、こ

問

本府は急速公定の方針未公定化學製品、雑品

國民運動展開 目給肥増産に

牒通に道各

諸性につき協議したが、生産者

園プロックより大量註文申込み 七月分統制糸 各道割當決定 公定數は累計八萬七十版を完設一的増建をはかり肥料の需要を確得

朝賦における本年の以生産は一歳

条一千八百九十六棚、肚二王二百

十八日開場式舉行種馬牧場定平支場

解出して事態物、総動加量して来、響者も安心して工事を進める事が 成動して事態物、総動加量して来、響者も安心して工事を進める事が なだい事と正常を進める事が なだい事となり、経動加量して来、響者も安心して工事を進める事が などい事となった。 できた。それまり、

第二面腦至乙撒維與品牌一委員會

百五十年辰以十一株。平四七十歳万米の曹原田第二十年八年四十年の沙合にて「日一巻最 不振となった、主文戦財近の従海殿は蝦夷活即旬にしの漁院は斉地とも肝漁を見、五日以後は一般に

大阪南岛南澳町一板、春大阪七

職看護婦長の手配が川でっま 戦・記れ ★駅のた刑して其他の機関では 今井脳次郎者 定図一五〇 〒・10

画が出版・単年三月・ ・ 本本語は、 ・ スーイ・ ・ 本本語は、 ・ スーイ・ ・ スーク・ ・ スーク・

病源療法確立

慢

性胃腸病

0

强力な三消化酵素と豊富なビタミンB複合體 富なビタミンB複合體 の細胞原形質賦活作用 を發揮し、病衰した胃 をであるとは、獨特 の細胞原形質賦活作用 の細胞原形質賦活作を離わかもとは、器

以下各種の榮養素 富なビタミンB複

地 長期療養號

今月末頃決定生牛等の公價

W10-3

物價8

取締價格について

好 十七萬部發賣好評!

數一一日廿五日量

香葉:ス型 錦本とらかわ 異な:高温線

0

the territories and the second se

品賣發邊田

らは整國民學校を庭において

する水原管内日郷事務院議會に参四、十五兩日平潔穀物會脈に開修 火保田水順法院支鵬上席判事は十

別のためたる十二日午後六時三十

炎天下を 衝いて

流筏は我等の生命

堂々の進軍譜

玆に仁川靑年團下部組織完了

満島啓策、三菱正三、坂兀貞夫

金子法院長

- 二千若人・旭青年隊を結成-

**1川府内の學校巡り®** 民校の卷 校風樹立に邁進

級を附加して現代は十二 運搬で とになりこれがご成すればは繋、あったが四、五、六月に各二應 要にもう一つ複合が健認されると級數もか生に自までは六座級で とになりこれがご成すればは繋、 新興氣分溢れる文化の搖籃 年度中には二十四塁級になる田

迷ふ巾着組の去就結束移轉の反對へ 能能なもののやうである

地ではない、何處までも所期の目一蹶江水電會和では丁事支腕を地田

**将新設科目の最終講習として中西 | の稼贈を授與せらることととなって開城】開票郡教育會では國忠學 | 位の論文がとの穩進過し醫學順十** に表現れ本書館を五、六の 事のやうに書んである 國民學校教科目 柔道基本講習會開催 ★記念主義主義後代表白井吉等 献金 【開城】開豐那處 計畫

長から表彰訳を受ける森山安城郡守【本紙夕刊巻照】

女手一つで小作農の一方 婦人の龜鑑

作業班を指導、献金

報の通り相作は概して心臓な天験。でやがて田路りともなれば大方事に正る農産物の作成については臓しれてめる、胡爪も相當の出荷圏深 【開い】四坂を中心に開警部一帯 | 第で半島人側の倉崎に最も駆迫さ

開豊一帯の作柄順調

道立安城醫院

もは感能科目の影響、研鑽へ新聞に回り響施したが、現に次回

の防空壕に節行込む者、街は一瞬では一段では一段を破するのと、最前り 松下署長各難消滅の分數長率が符、消火に努める、うちを敵後襲攻佐、池座海が緊急係田中内務議長 火勢は繁衍感、紫癜晄員の必要は、

場合をみるに至ったが感よ雌都

著下の陳男 邇差下々と離機 曜本 内一般官民前襲親の被闕として會【長海】點で様付以來うちつよい人跡が縱を聞わたちまちの寒浅嶽】 十 日舎(解書) 郡 【長海】郡 一 赤 英 ニ が 発生 棉花の强敵

赤ダニが發生

總力運動實體化へ

ばよいのかさうした事物を訴唆し | 内容を見ると影響には世歌歌歌が | し歌源歌ともとばよりもうできる | 日常どんなに心静げどんなにすれ | 各重機能欲断へ配付したが、その | 昆物戦中身に記滅し | 日觀然をしていくなが、応に近天戦闘拳闘犯、青年絵等の「項をもけ遅に各部門とほり詳細に保護と、職力戦闘の置 | レットをこの際出版語でも管心書 | 大勝と、郷力戦闘の目的として三年規法 | 照豊都子に 1万戦闘の質 | レットをこの際出版語でも管心書 | 大勝と、郷力戦闘の目的として三年規法 | 照豊都子に 1万戦闘の質 愛國班訓練讀本、を各幹部に配付

「夏五頭」31 日本を職機についまれ、間のラン、こなく音は無限に関しい意味みを聞近に既って子らは

**した** 

武を兼ね管内被派嗣のため十二日 【平卿】観い京畿道内務部長は十 關口內務部長

まで一時間の瀟洒で放本は全部領 赤誠の献金

によって京城方館へ頑微すること

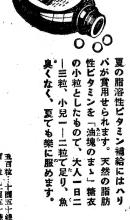
**土二銭、松間の十七嶋合計三古七、城鰕草、全上川藤支の四船である金田小田の大川の町町のは日次十嶋八 | るが、田場デームは仁川韓閣、京献をとめた延門献のは白次十嶋八 | るが、田場デームは仁川韓閣、京** 

則米穀市場株式會社

の動き

過新大郎監督 『巻化騰動』 2番門光十六日まで上映▲新興京都映畵湖場 【七川】

三六ノ七張本興種の三方館娘家出【開城】府路 シネマと演藝 腺病質の兒童 筋骨薄弱の人 お産前後の方 されて、呼吸器その他 けから補給することも夏季には、食物だ を保ち得るよう… 健康 く、發育するよう! 力を培ひ、強く過ま を使されぬよう…… 大量補給が必要です …脂溶性ビタミンの かぜ引かぬよう…體力・・・が秋から冬に備へて を充實するよう! が極めて困難です。



**平橋區本明** 田 邊 商 店

É

本記事中で、水 ・ 大き事性・水 ・ 大きを事じった。 ・ 大きををあった。 ・ 大きををあった。 ・ 大きをない。 ・ 大きない。 ・ 大き

安田

京旅 旭町 二(三越東側上心

京城府西大門町一丁目<sup>\*</sup> 電光4151番 振替京城32372番

東京家を求む 電景家・アバート向の登録を求 内中央部、アバート向の登録を求 北京 · 八一

北久的國家事業目下製造販賣中にて事業機販の協め出資文は職者を有案す種照賞は左記へ順度し 次的 関連書書 一型 で求む

実

Ŷ

ا معید

**HV** 1349

「番京日条内耐宛鎖ひます」

京田湾業家人 洋服 裏地 まざむ

京原の機械材料

京日案内

なった

【長齢】属の内観一概は先づ國部一た陰脈な天候が概いたため相作の 皇國民の錬成へ 言語不通の青年隊員のため 國語講習會を開催

でふ十五日午後二時から桃山町公王庵の第二回日華観賞講示大曹は 日華親善籠球 ふ第一

ずま休老夏

夏の活力

被れ易い

寫

接合三甲一田中縣 震痛

雇

宋養源に

ホテル雑

件

職

雇

市民前務要阅憶講像件提示

者に限念」が三町二丁目一四八者に限念」が三町二丁目一四八

盛へとれが線防 十日納納が迫って来るがその段額 第一期分家屋見はいよくへ来ることを利用の本年度 永同の家屋税 萬六千餘圓

高尾知事お山行脚

激務に就く人

以内白 蘇語明東伯 異基川白 1 標準

を受験卒業内地介書者を求れる皇 育は開始。東、我物の高。會 育成府建名一長安とル内三階 京城府建名一長安とル内三階

の方に相信願意・習とこします。

**求** 家 二萬內外當方帝大 大學病院神經科吉永

雜

柳 商 會 明治別人口角

入院應需